



■電車をご利用の場合■
(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩約2分

■JR(東海道新幹線)をご利用の場合■
◎東京…約97分
◎新大阪…約51分

■お車をご利用の場合■
名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分
駐車場は有料で、台数に限りがあります。

■飛行機をご利用の場合■
中部国際空港(セントレア)…約28分(名鉄空港特急利用)

<お問い合わせ先>

「施設の暮らしを豊かに!」第13回ユニットケア全国セミナー実行委員会
事務局/特養・老健・医療施設ユニットケア研究会

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町 16 番 30 号 シンエイ木町ビル 1 階 (CLC 内)

TEL : 022-727-8732 FAX : 022-727-8737

E-Mail : unit@clc-japan.com

URL : <http://www.clc-japan.com/>

施設の暮らしを豊かに!

第13回ユニットケア全国セミナー

2011年

10月1日出〜2日日

ウインクあいち【愛知県産業労働センター】
(愛知県名古屋市)

主催

「施設の暮らしを豊かに!」第13回ユニットケア全国セミナー実行委員会

共催

日本福祉大学/特養・老健・医療施設ユニットケア研究会

開催趣旨

2011年3月11日に端を発する東日本大震災は、東北沿岸部に大きな被害をもたらすとともに、高齢者福祉や地域福祉などの福祉領域にとどまらず、まちづくりや仕事づくりといった領域にもまたがる、分野横断的な取り組みが、公民ともに求められていることを改めて示しました。

このような状況のなかで、本セミナーでは、地域社会における福祉施設の役割を改めて捉え直し、次に起こりうる震災に向けて一人でも多くの命を守るために、私たちに何ができるのかを議論します。また2日目は、介護保険制度の改正を踏まえたこれからの施設のあり方を問う「マネジメントコース」と、現場で次の一步を踏み出すための具体的な取り組みを紹介する「現場実践コース」の2つを用意いたしました。

「ユニットケア」の、「施設」の、そして「現場実践」のこれからを議論するこのセミナーに、ぜひ、ご参加ください！

- 開催期日 2011年10月1日(土)～2日(日)
- 開催場所 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)／愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
- 主催 施設の暮らしを豊かに！第13回ユニットケア全国セミナー実行委員会
- 共催 日本福祉大学／特養・老健・医療施設ユニットケア研究会
- 定員 800人
- 参加費 一般 15,000円 特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会員 12,000円
(法人会員はお二人様まで、個人会員はお一人様まで適用)

1日目 10月1日

13:00～13:15	開 会 開 会 挨拶	実行委員長 武田 和典
13:15～14:30	現場レポート1 3.11 東日本大震災—介護現場に何が起きたのか	
	●レポート 特養・うらやす(宮城県・名取市) 日本福祉大学 施設長 佐々木 恵子 学生ボランティア	
	●コーディネーター 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 原田 正樹	
14:30～14:45	休 憩	
14:45～16:00	現場レポート2 3.11 東日本大震災—被災地の福祉施設の役割を問う	
	地域支援や在宅支援、福祉避難所の運営、他施設の応援など、災害時に施設が果たす役割とは何かを考えます。	
	●レポート 石巻祥心会 就労自立支援センターコスモス(宮城県・石巻市) 管理者 鈴木 徳和 特養・仙台楽生園ユニットケア施設群(宮城県・仙台市) 総括施設長 佐々木 薫	
	●コーディネーター 東北福祉大学 総合福祉学部 教授 高橋 誠一	
16:00～16:15	休 憩	
16:15～18:00	ディスカッション1 震災対応を考える	
	阪神淡路大震災・中越地震・東日本大震災。地震発生時に抱える課題の解決方法を、これまでの実践をふまえて考えます。	
	●パネリスト 中越復興市民会議(新潟県・長岡市) 代表 稲垣 文彦 阪神共同福祉会(兵庫県・尼崎市) 理事長 中村 大蔵 宝塚市社会福祉協議会(兵庫県) 事務局長 佐藤 寿一 東北関東大震災・共同支援ネットワーク 事務局次長(石巻現地事務局担当) 武田 和典 (特養・老健・医療施設ユニットケア研究会 代表)	
	●コーディネーター 日本福祉大学 社会福祉学部 教授 平野 隆之	
18:30～20:30	懇親会	

2日目 10月2日

A会場／マネジメントコース

9:30～10:45	講 演 これからの施設と地域包括ケア 高齢者総合福祉施設 潤生園(神奈川県・小田原市)	理事長 時田 純
10:45～11:00	休 憩	
11:00～12:00	行政説明 介護保険制度改正の動向 厚生労働省 老健局介護保険指導室	室 長 千田 透
12:00～13:00	昼 食 休 憩	
13:00～15:00	ディスカッション2 専門職と住民で在宅を支える地域共同ケアの実際！	
	●パネリスト ふれあい鹿塩の家(兵庫県・宝塚市) 管理者 寺坂 智子 ボランティアグループ沖代すずめ(大分県・中津市) 代表 吉田 日出子 介護保険総合センターいずみの園(大分県・中津市) ケアマネジャー 東 久美	
	●コーディネーター 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘	

B会場／現場実践コース

9:30～11:00	実践支援講座1 食事が変われば暮らしも変わる～個別ケアを食事から考える～	
	●パネリスト 特養・御前山フロイデガルテン(茨城県・常陸大宮市) ユニットサブリーダー 馬籠 純子 特養・博愛の園(大阪府・大阪市) 介護副主任 喜多 みゆき	
	●コーディネーター 奈良教育大学 教育学部 准教授 立松 麻衣子	
11:00～11:15	休 憩	
11:15～12:30	実践支援講座2 豊かな暮らしを普通の生活空間が生み出す～逆デイサービスの取り組みから～	
	●パネリスト 老健・安寿苑(長野県・佐久市) ユニットリーダー 佐藤 裕治 特養・丹後園(京都府・京丹後市) 生活相談員 若狭 沙矢香	
	●コーディネーター 和歌山大学 システム工学部 教授 足立 啓	
12:30～13:30	休 憩	
13:30～15:00	実践支援講座3 リーダー育成と組織づくり～チームケアや他職種連携から考える～	
	●パネリスト 特養・サンビレッジ新生苑(岐阜県・池田町) 施設チーフ 小森 敏雄 特養・防府あかり園(山口県・防府市) 主任生活相談員 内田 研二	
	●コーディネーター 全国高齢者ケア研究会 研究委員長 泉田 照雄	